

# 操作説明書

特殊環境表示器2専用 LedBuilder Ver1.0.1

・ 目 次	1
・ インストール方法について	2
・ 起動と終了方法について	3
・ 基本的な操作方法について	4
・ データを作成する前に	5
・ 文字データの作成方法	6
・ 文字データの保存方法	9
・ 回転灯の設定方法	11
・ 設定のチェック方法	12
・ 回転灯設定の保存方法	13
・ Performファイルの作成と保存	15
・ データの書き込み方法	17
・ ご使用上の注意	18

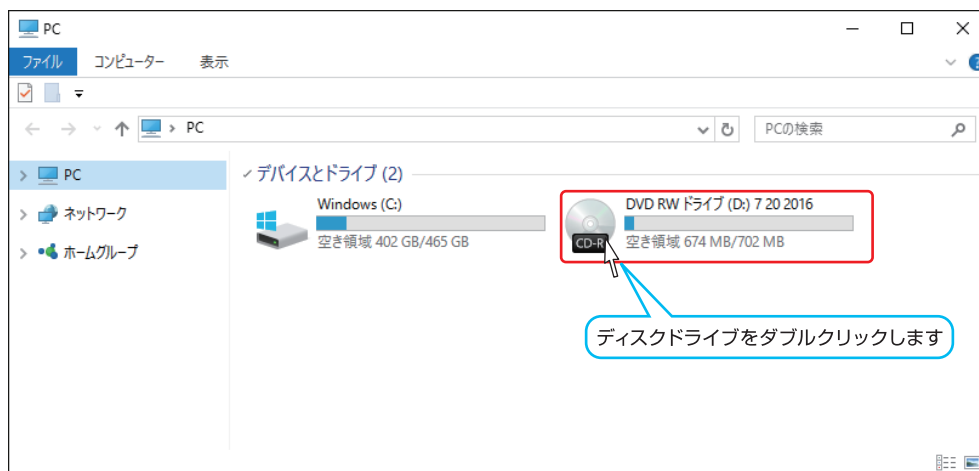
---

このたびは弊社製品をご選定いただき誠にありがとうございます。

本製品を安全にご使用いただくためにかならず本取扱説明書をお読みの上ご使用していただきますようお願いいたします。またお読みになった後は本書をいつでもお手に取れる場所に保管してください。

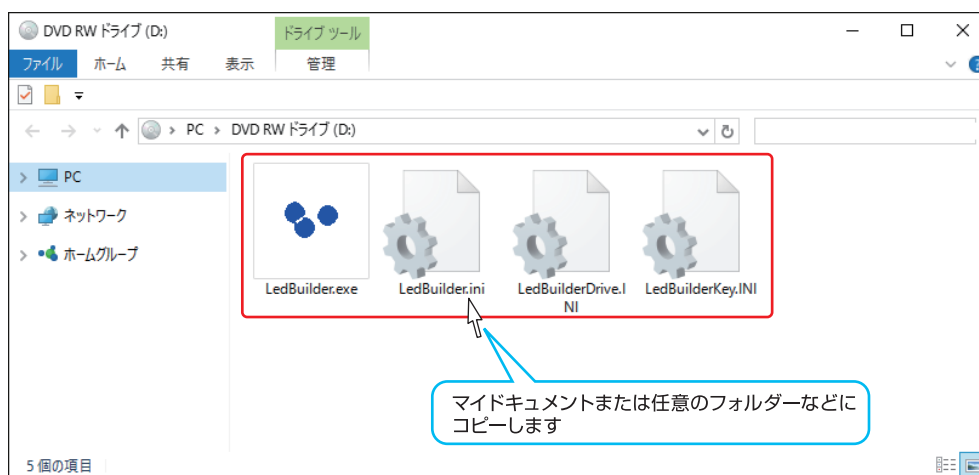
1

コンピューターにディスクを入れてドライブを開きます

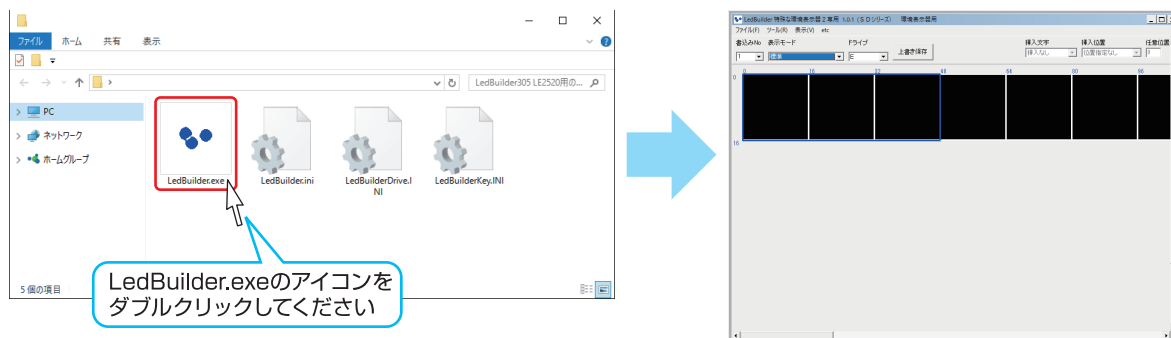


2

ディスク内にある全てのデータを任意の場所にコピーします

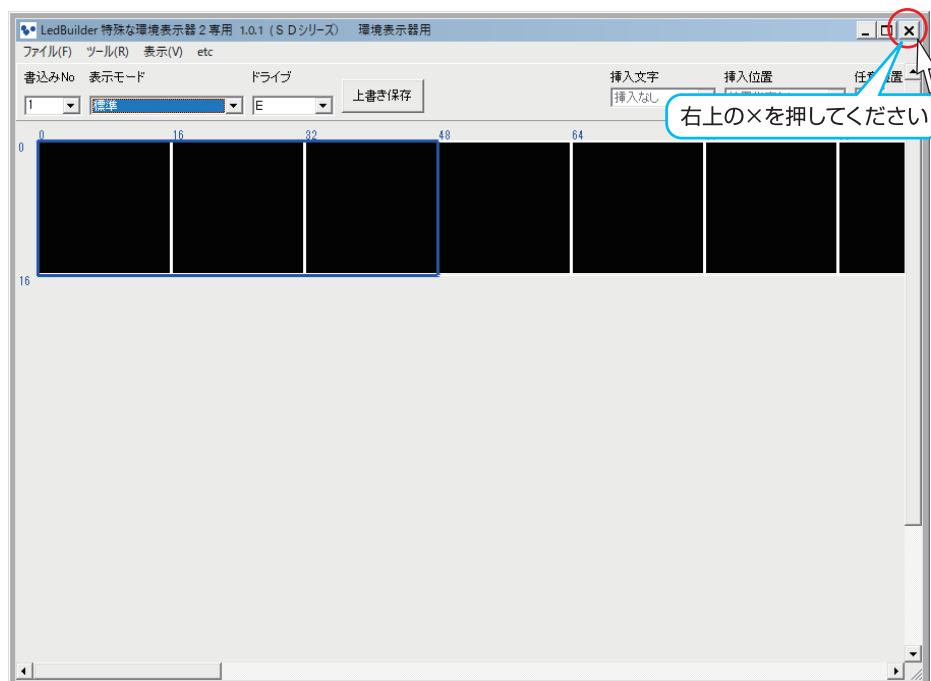


## ●ソフトの起動方法

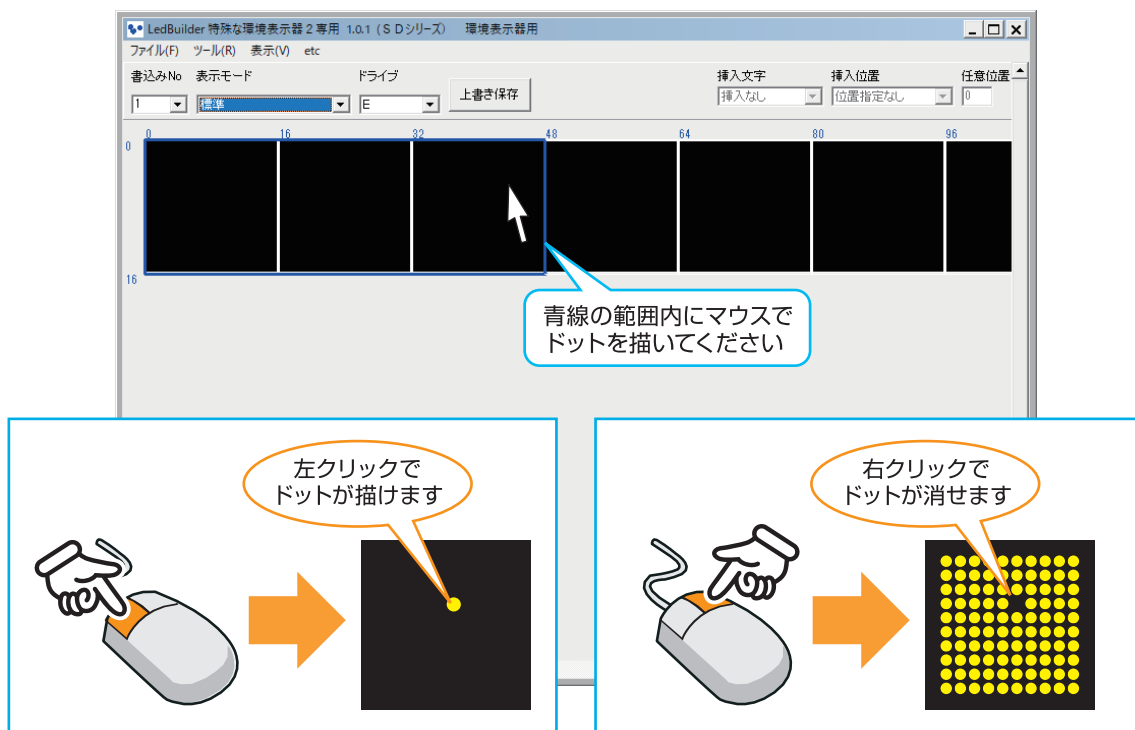


※起動時にパスワードの入力が必要な場合は「X118960A」を入力してください

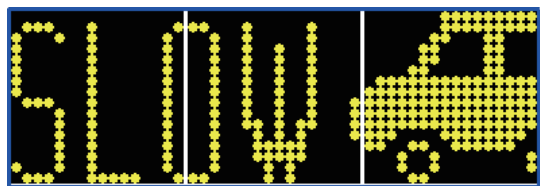
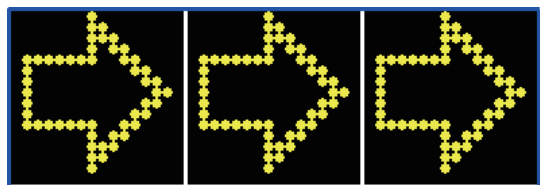
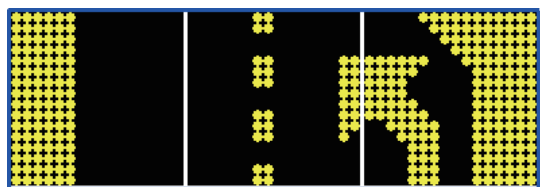
## ●ソフトの終了方法



## ●マウスでの作画方法



## ●作画例

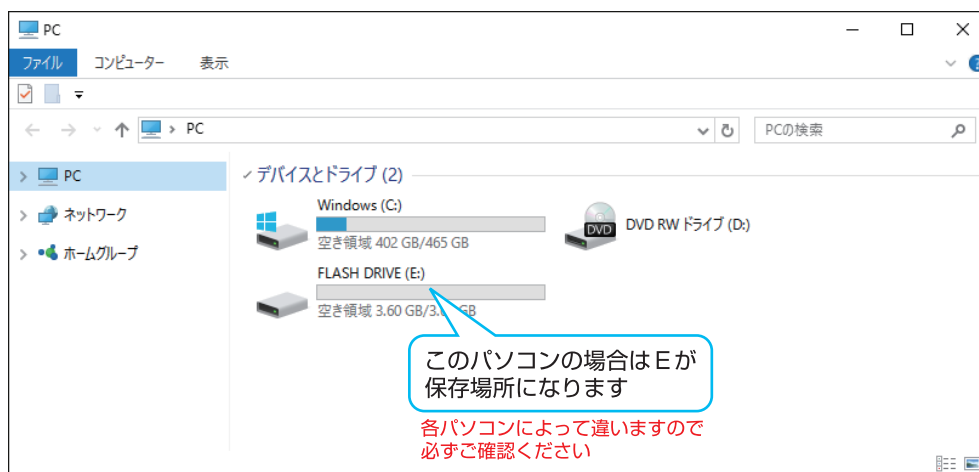


### ※ご注意

- (1) 一度に表示できるのは青い線の枠内のデータのみです。
- (2) 表示できる色は1色のみです。
- (3) 出来上がったデータはNoをつけて保存してください。
- (4) 点灯するLEDを多くしたり文章などを長くスクロールさせる設定にすると仕様書の数値より消費電力が増え、無日照時での動作期間が保証されない場合があります。
- (5) バッテリーをより長持ちさせたい場合はLEDの点灯数を必要最低限にしてください。

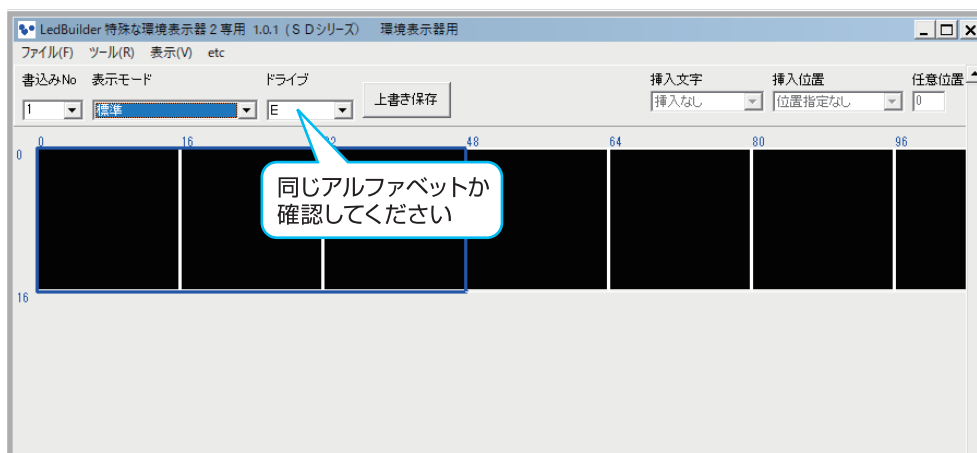
# データを作成する前に

- 1 データ保存のためのUSBメモリをパソコンに差し込んでください  
付属のUSBメモリまたは別途ご用意ください。
- 2 マイコンピューターを開きUSBメモリの場所を確認してください

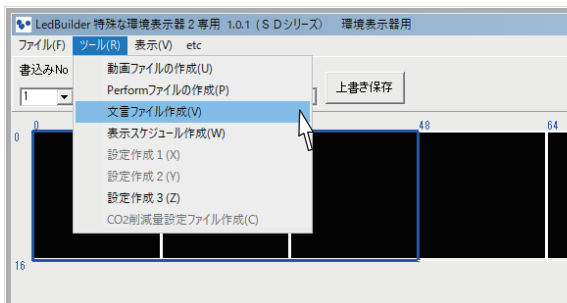


- 3 確認後LED Builderを起動してください

- 4 起動したらドライブのアルファベットと照合してください  
先ほど確認したUSBメモリのスロットと同じアルファベットになっているか確認します。  
※違っていた場合は右側の▼を押して同じアルファベットに変更してください。

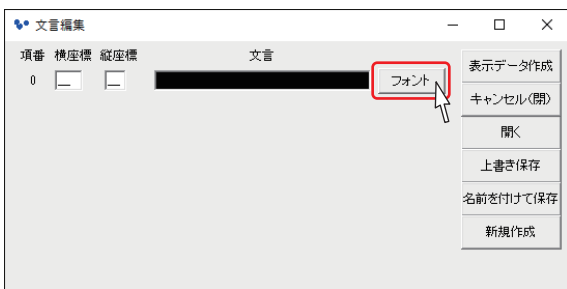


1



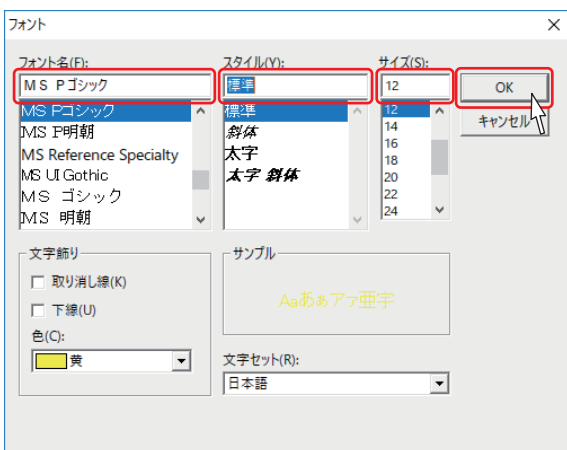
「ツール」から「文言ファイル」の作成を選択してください。

2



「フォント」を押してください。

3



それぞれの項目を設定します。

※フォントは通常はMSPゴシックを選択してください  
(その他のフォントを設定しても表示しない場合があります)

※スタイルは通常は標準を選択してください  
(太字を選択すると消費電力が増え点灯時間が短くなる場合があります)

※サイズは通常は12を選択してください  
(12以上に設定すると文字が画面からはみ出ます)

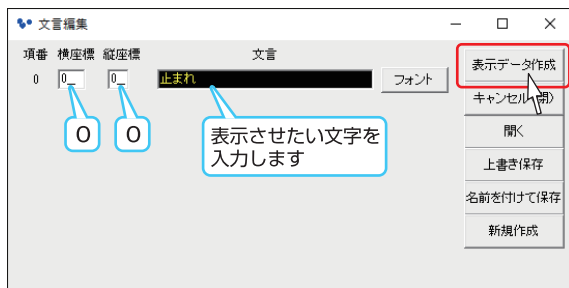
※縦向きの文字を入力する場合はフォント名に@マークのついたフォントを選択してください

※LED色を指定しても機種により対応していない場合があります。

設定を終えたら「OK」を押します。

# 文字データの作成方法

4

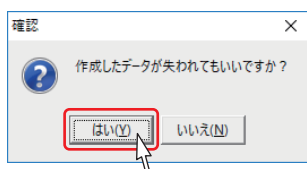


最初の画面に戻り、縦座標と横座標に数字の0を、文言部分には表示させたい文字を入力してください。

※縦横の座標は特に変更の必要がない場合「0」を入力してください。

「表示データ作成」を押してください。

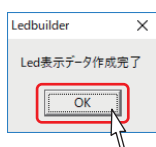
5



「はい」を押してください。

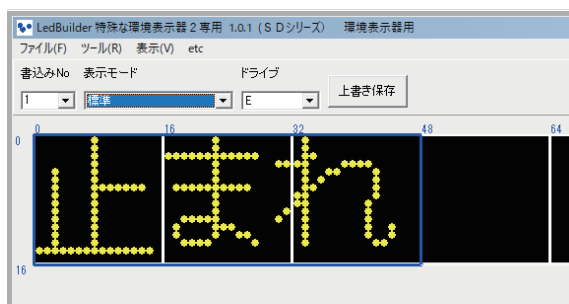
※現在の画面で作成中のデータは消去されます。

6



「OK」を押してください。

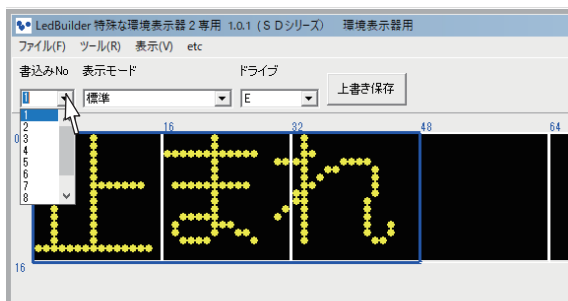
7



文字が作成されました。



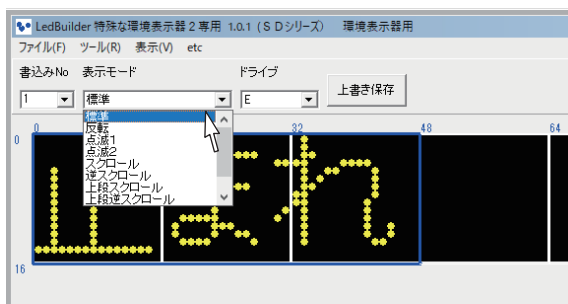
8



「書き込みNo.」を入力します。  
左側の▼を押して番号を選択するか  
直接数字を入力してください。

※書き込みNo.は1～10まで設定できます。  
※書き込みNo.の11～70には既に文字が登録されているのでNo.を重複させると既存のデータが上書き(消去)されてしまいますのでご注意ください。

9



「表示モード」を設定します。  
左側の▼を押して設定してください。

- ・標準…点灯
- ・反転…文字以外点灯
- ・点滅1…点灯→消灯→点灯→消灯
- ・点滅2…点灯→文字以外が点灯
- ・スクロール…右からへ左流れる(方向←)
- ・逆スクロール…左から右へ流れる(方向→)

※上記以外のモードを設定しても機種により対応していない場合があります。

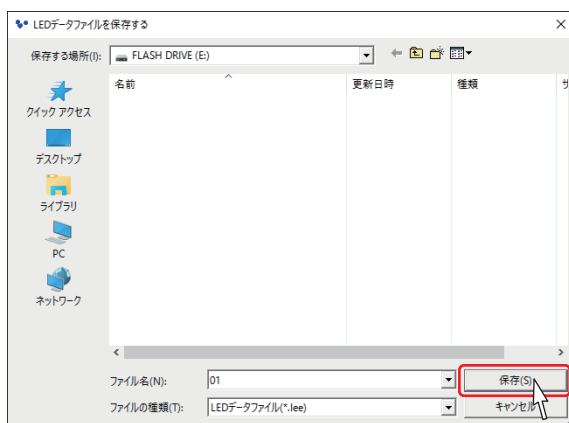
# 文字データの保存方法

1



「ファイル」から「名前をつけて保存」を選択してください。

2

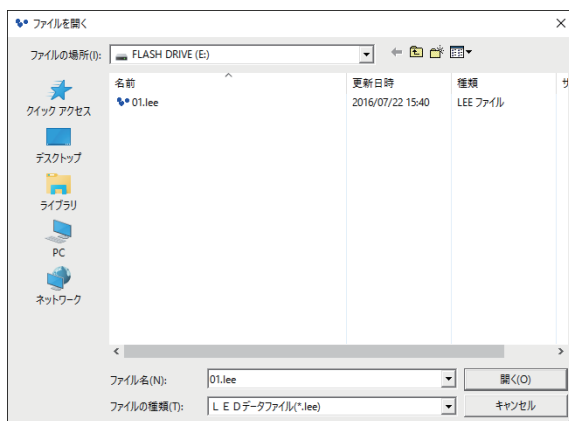


名前を入力し「保存」を押してください。

## ※注意

- (1) ファイル名は8文字以内で作成してください。
- (2) ファイル名には半角英数字以外の文字を使用しないでください

3



データが保存されました。



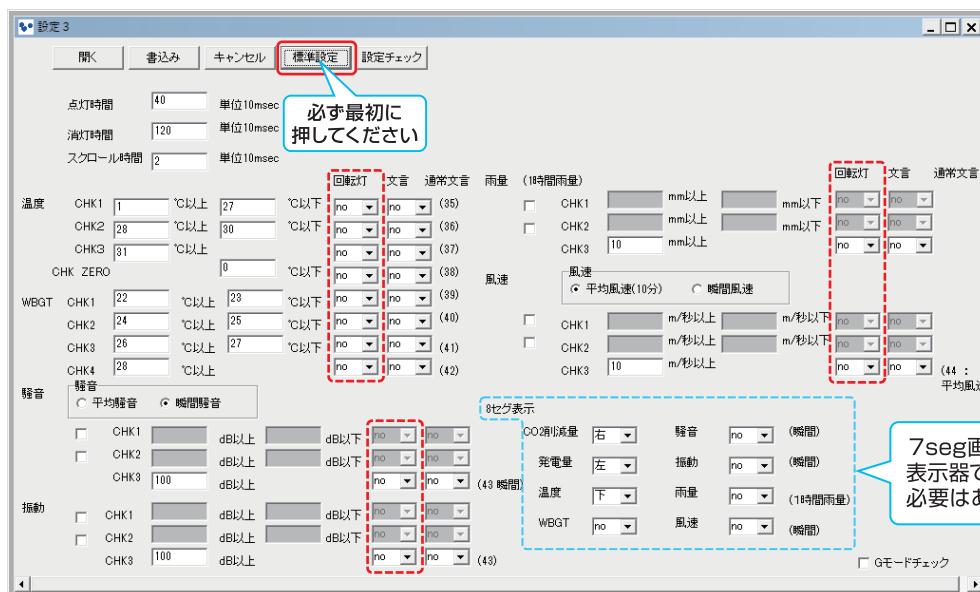
# 回転灯の設定方法

1



「ツール」から「設定作成3」を押してください。

2

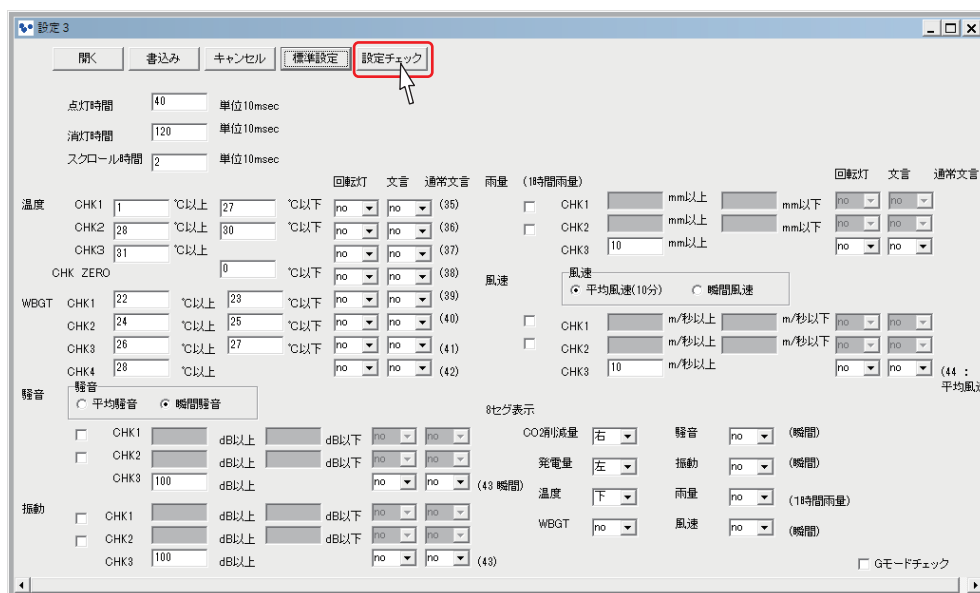


- (1) 最初に「標準設定」を押してください。  
各項目の初期設定値が自動的に入力されます。
- (2) 赤色点線内から回転灯の各色にあたる数字(No.1～3)を選択してください。  
赤=1、黄=2、緑=3の数字を1ヶ所ずつ設定することができます。  
(複数ヶ所に設定することはできません)
- (3) 数値の変更は各枠内に数値を手動入力してください。  
左側のチェックボックスをクリックするとグレー表示が解除されます。



1

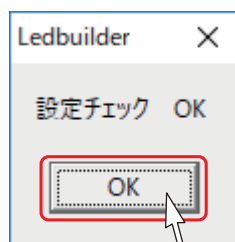
全ての設定が終了したら「設定チェック」を押してください



2

正しく設定されている場合

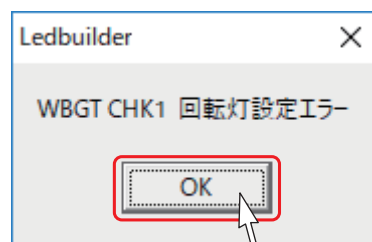
設定が正しければ下のメッセージが表示されます



保存してください

正しく設定されていない場合

設定の重複などのエラーがある場合は下の様なメッセージが表示されます



エラー部分を修正してチェックOKの画面が出るまで確認してください

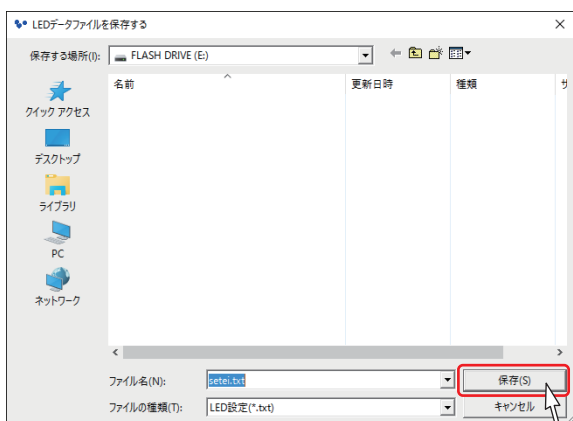
# 回転灯設定の保存方法

1



「書き込み」を押してください。

2



データをUSBメモリに保存します

※ファイル名は「setei.txt」と自動で入力されますので、このファイル名は変更しないでください。

「保存」を押してください

3



保存が完了しました。  
「OK」を押して最初の画面に戻ってください。

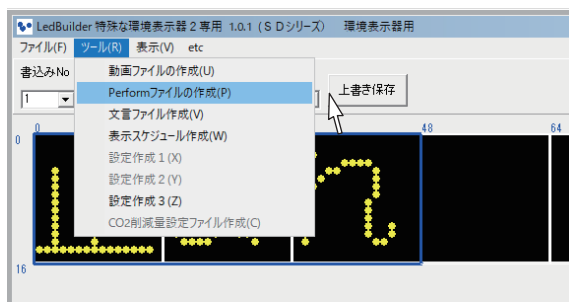


# Performファイルの作成と保存

## Performファイルとは

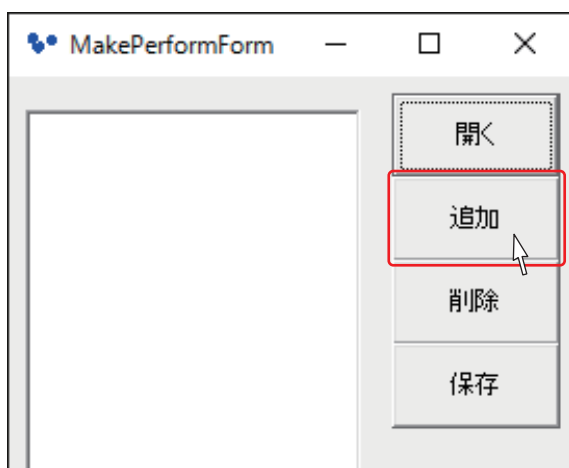
作成した文字データや回転灯の設定データを電光盤に書き込むために必要なデータです

1



「ツール」から「Performファイルの作成」を選択してください

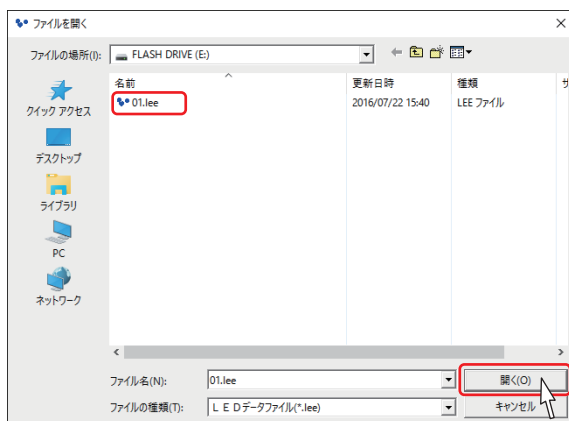
2



「文言ファイル」を追加します

「追加」を押してください

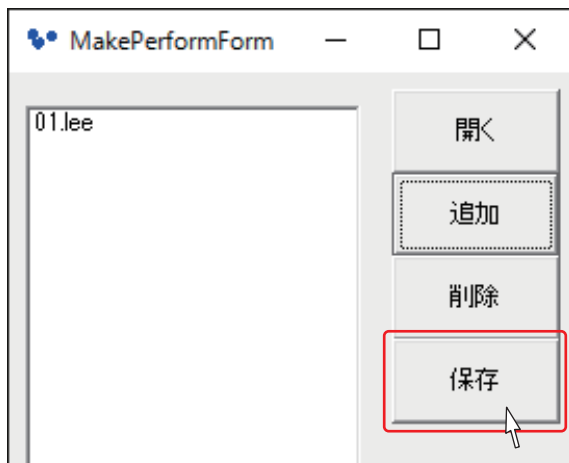
3



文字データを選択して「開く」を押してください



4



ファイルが追加されました

※その他に書き込みたいデータがある場合は  
すべて追加してください

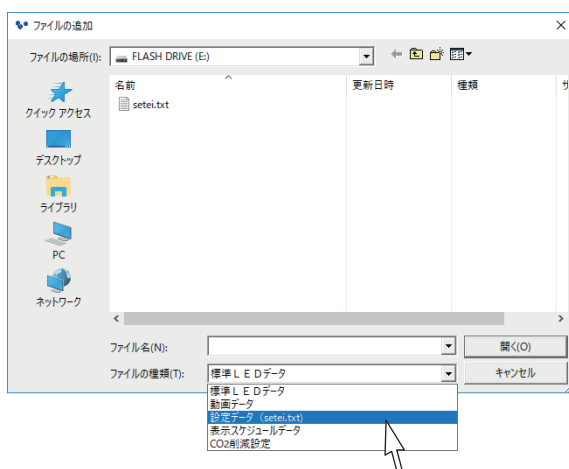
「保存」を押してください

5



保存が完了しましたので「OK」を押して  
ください

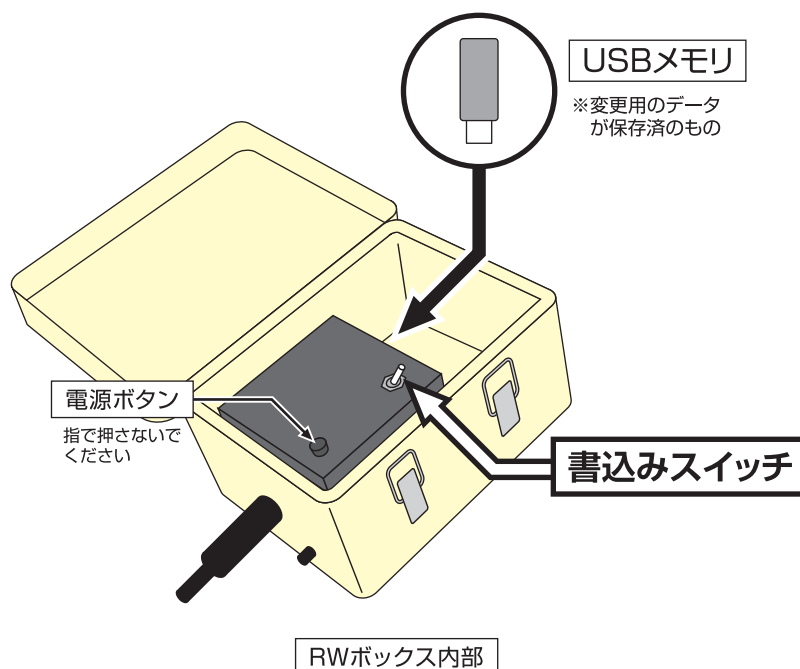
※Performファイルは文言ファイルと同一フォルダ  
内に保存されています  
※ファイルは移動しないでください



設定ファイルを追加する場合

ファイルの種類を「設定データ」に変更  
してください

作成した文字データおよび回転灯の設定を本体に書込みます



## 1 本体の電源を入れRWボックスのふたを開けてください

- (1)表示器の電源スイッチをON(上側)にして電源が入ったことを確認してください
- (2)本体の電源が入っている状態でRWボックスのふたを開けてください
- (3)RWボックスのふたの開閉と本体の電源のON⇔OFFは連動しています(開=OFF/閉=ON)

## 2 USBメモリを差し込み書込みスイッチをON(上側)にしてください

- (1)USBメモリは向きを確認してから差し込み口に静かに差し込んでください
- (2)RWボックス内部の書込みスイッチをON(上側)にしてください

## 3 RWボックスのふたを閉めてください

- (1)RWボックスのフタを閉めるとデータの書込みが自動的に開始されLED画面に「書込み」と表示されます
- (2)LED画面に「エラー」表示が出たら□から再操作してください

## 4 書込み終了後はUSBメモリを取り外し書込みスイッチをOFF(下側)に戻しRWボックスのふたを閉じてください

- (1)LED画面に「終了」表示が出たらデータの書込みは正常に終了しています
- (2)RWボックスのふたを開けUSBメモリを取り外し書込みスイッチをOFF(下側)に戻してください
- (3)RWボックスのふたを閉めると通常の動作画面に戻ります



- (1)書込み後にパターン登録が必要な場合はリモコンにて表示設定してください
- (2)測定データの保存を開始する場合は別のUSBメモリを差し込んでください
- (3)書込み終了後はRWボックスのふたを必ず閉じてください

- 本書はお手元に大切に保管してください。
- 本書の内容については予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の外観及び仕様は製品向上のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の保証期間は納入より一年間です。  
※この間に発生した故障で明らかに弊社の責任と判断された場合には無償修理の対象となります。  
ただし保障期間内でも取扱ミスや天災などによる故障の場合は有償修理となります。